

授業概要

大学の授業についていける日本語力を養う。「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能すべてにおいて大学生レベルの日本語力を身につける。この目的のため、新聞記事や論文で使われる言葉、表現を身につける。またそれらを使って大学生にふさわしい作文、レポートが書ける力を身につける。大学生以上が講読する新聞、本等が十分に読め、理解できる力をつける。また、大学生にふさわしいプレゼンテーションができる、話す、聞く日本語力を身につける。毎回、新書や新聞記事をもとに言葉、文型学習、作文を課題に入れた担当者が作成したプリントを使う。夏に行われる日本語能力試験2級取得の勉強も合わせておこなう。
日本語・日本事情Ⅱより上のレベルの教材を扱う。

授業計画

第1回	大学生レベル以上の読解力の育成（論説文を読む）①
第2回	大学生レベル以上の読解力の育成（論説文を読む）②
第3回	大学生レベル以上の読解力の育成（論説文を読む）③
第4回	大学生レベル以上の読解力の育成（論説文を読む）④
第5回	大学生レベル以上の読解力の育成（論説文を読む）⑤
第6回	大学生レベル以上の書く力の育成（レポート、論文の書き方指導）①
第7回	大学生レベル以上の書く力の育成（レポート、論文の書き方指導）②
第8回	大学生レベル以上の書く力の育成（レポート、論文の書き方指導）③
第9回	大学生レベル以上の書く力の育成（レポート、論文の書き方指導）④
第10回	大学生レベル以上の話す、聞く力の育成（プレゼンテーション指導）①
第11回	大学生レベル以上の話す、聞く力の育成（プレゼンテーション指導）②
第12回	日本語能力試験対策①
第13回	日本語能力試験対策②
第14回	日本語能力試験対策③
第15回	日本語能力試験対策④
第16回	期末試験

到達目標

大学の授業についていける日本語の「読む」「書く」「話す」「聞く」能力を身につける。

履修上の注意

留学生対象のクラス。

予習・復習

あらかじめ教材を配布するので予習をしておくこと、また習ったことの復習もするように。文型練習、作文等の宿題を課す。また、漢字テスト、内容理解テスト等を課す。

評価方法

授業態度（10%）、宿題（35%）、小テスト（35%）、期末試験（20%）

テキスト

担当者作成教